



中能生小だより

～教育目標 学びあい 助けあい 鍛えあい～

令和6年1月24日
糸魚川市立中能生小学校
令和5年度 No.11

学校評価アンケート（2学期）の結果より

2学期末の学校評価に関わるアンケートの結果（一部抜粋）をお知らせします。①②③はグランドデザインに明記した評価項目及び目標値です。〈成果・課題〉〈方策〉は、校内学校評価委員会で話し合い、全職員で取り組むこととした内容です。



教育目標「学びあい」 ～進んで 分かりやすく表現する子～

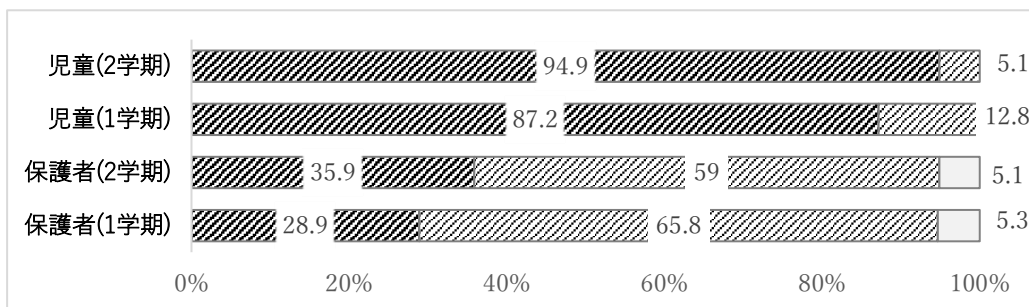
☑ア.とてもそう思う ☑イ.そう思う □ウ.あまり思わない ■エ.全く思わない

①「学習したことが分かる、身に付いた」

目標値:肯定的評価(ア、イ) 85%以上

児童 100.0%◎

保護者 94.9%◎

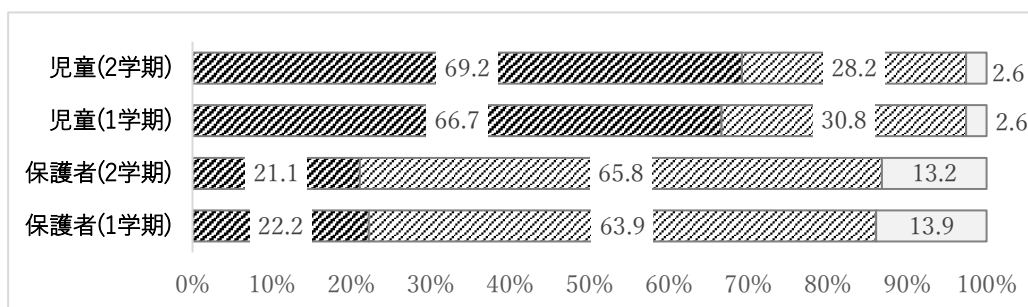


②「進んで考えわかりやすく伝えた」

目標値:肯定的評価(ア、イ) 85%以上

児童 97.4%◎

保護者 86.8%◎

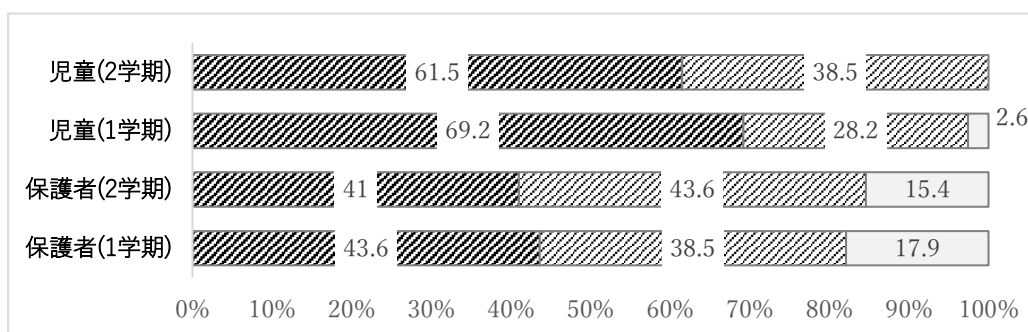


③「学年×10分+必要な家庭学習」と「家庭読書」

目標値:肯定的評価(ア、イ) 85%以上

児童 100.0%◎

保護者 84.6%△



<成果・課題>

○各教師の熱意・創意工夫により、目標値を上回る結果になった。児童の①に関しては、ア（とてもそう思う）の数値が1学期と比較して、7.7%向上した。

△家庭学習の実施について、1学期に引き続き保護者アンケートの結果が目標値に達しなかった。

<方策>

- 引き続き、業者テストや学習指導改善調査、WEBテスト結果分析を生かして、指導改善にあたる。
- 児童のがんばりが確認できるようなカードの活用やお便りでの紹介等で家庭と連携して、家庭学習の取組を向上させる工夫を行っていく。

教育目標「助けあい」 ～相手を思いやり 進んで考動する子～

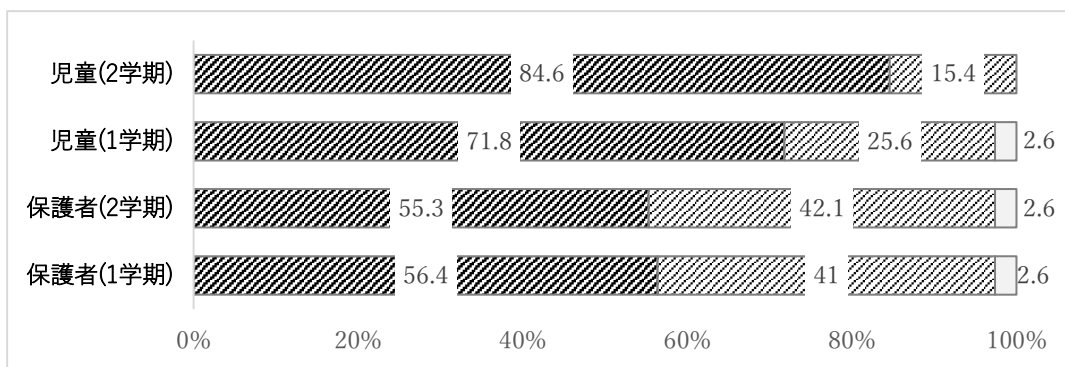
■ア.とてもそう思う ■イ.そう思う □ウ.あまり思わない ■エ.全く思わない

①「学校に行くことを楽しみにしている」

目標値:肯定的評価(ア、イ) 90%以上

児童 100.0%◎

保護者 97.4%◎

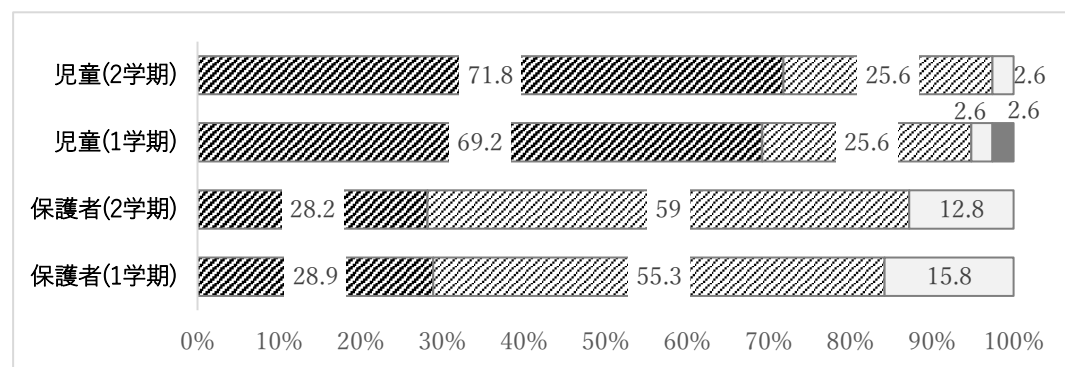


②「進んで挨拶や返事をしている」

目標値:肯定的評価(ア、イ) 85%以上

児童 94.4%◎

保護者 87.2%◎

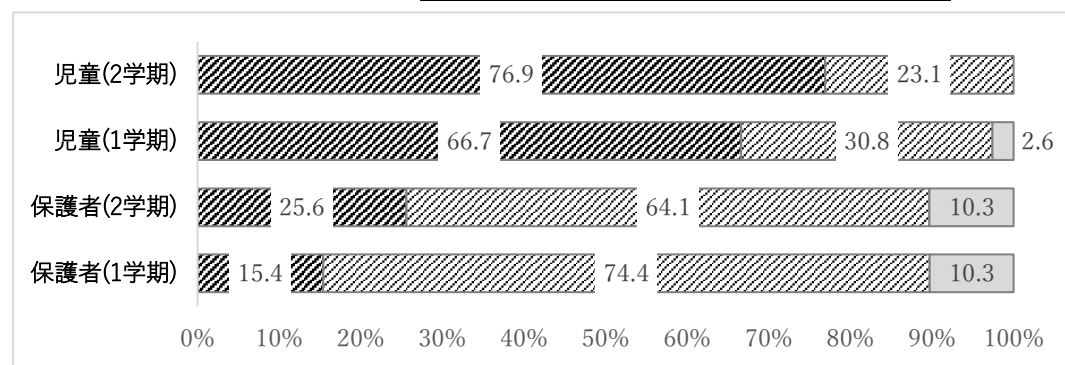


③「相手の気持ちを考えて行動している」

目標値:肯定的評価(ア、イ) 80%以上

児童 100.0%◎

保護者 89.7%◎



<成果・課題>

○人間関係が安定し、学校が安心できる環境になっている。「学校に行くことを楽しみにしている」児童の、ア(とてもそう思う)の数値が1学期と比較して、12.8%向上した。

○行事の事前指導等を確実にに行い実践することで、自信をもって挨拶できるようになった。

○児童の困り感を話し合う場や伝える場を設定したことで、自分の行動を振り返る機会となった。

△アンケート数値には表れていないが、自分の行為が相手を傷つけていることに気付かない児童が見られる。

<方策>

- 引き続き、よい姿を可視化したり、よい行動をしている児童を褒めたりして、自信がもてるようにする。
- 全校が集まるつくしっ子タイムで、縦割り班で計画して遊ぶ時間を設定し、児童の主体的な活動を促す。また、「みんなが楽しく遊べたか」という視点で振り返りを行っていく。

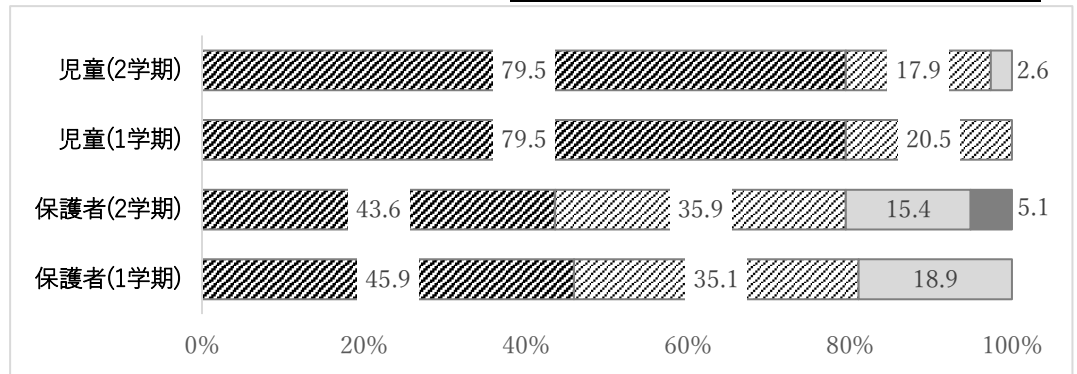
教育目標「鍛えあい」 ～めあてを決め 進んで健康な生活をする子～

■ア.とてもそう思う ■イ.そう思う □ウ.あまり思わない ■エ.全く思わない

① 「体を動かして遊んだり、運動したりすることが好き」 目標値: 肯定的評価(ア、イ) 80%以上

児童 97.4%◎

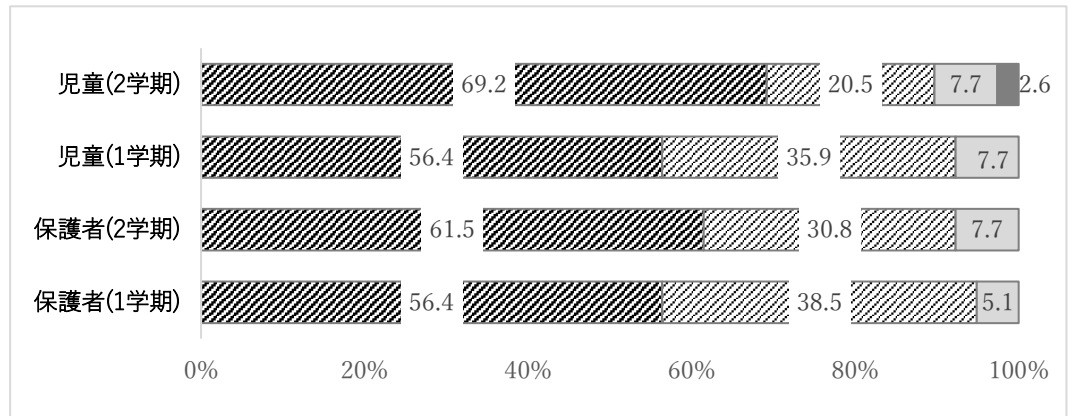
保護者 79.5%△



② 「自分の体を知り、めあてをもって取り組んでいる」 目標値: 肯定的評価(ア、イ) 80%以上

児童 89.7%◎

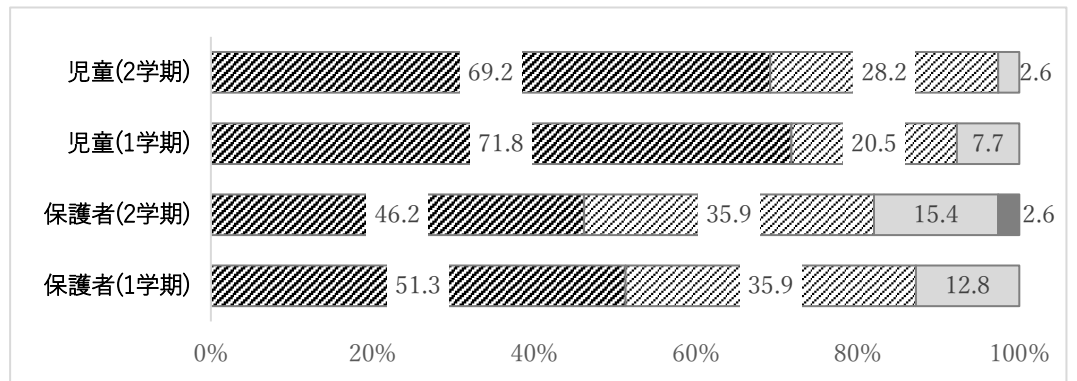
保護者 92.3%◎



④ 「家族で決めた就寝時刻を守っている」 目標値: 肯定的評価(ア、イ) 90%以上

児童 97.4%◎

保護者 82.1%△



<成果・課題>

○つくしっ子タイムの活動に委員会の児童が熱心に取り組んでいることや、ボールやラケットなど新しい用具の設置等運動環境が整っていることがよい評価につながっている。

○マラソンカードや柔軟カードを活用し、めあてに向かって意欲的に取り組む姿があった。

○保健体育の授業や養護教諭による保健指導を行い、健康で規則正しい生活習慣の確立に努めた。

△就寝時刻について、保護者アンケートの結果が目標値に達しなかった。

<方策>

- ・就寝時刻を含む生活リズムについて、個人の様子を確認し、意識の啓発や家庭との連携に努める。

- ・縄跳びカードを作成したり、跳び箱を設置したりして、運動に親しむ場を設定する。

<保護者自由記述より「子どもが成長したと感じるところ」一部抜粋>

※低(1、2年生保護者)・中(3、4年生保護者)・高(5、6年生保護者)の記述

【学習面】

低：声をかけられなくても自分から進んで宿題や課題に取り組むようになった。

低：算数では苦勞しながらも、かけ算の九九も全て覚えて嬉しそうにマスターしたことを話してくれました。漢字も、テストで百点をとったことが大変嬉しそうでした。何度も練習したので良かったねと親子で喜びました。

中：自学やドリルを自分から進んでやる姿が見られ、定着してきていると感じる。

中：書ける漢字が増え、漢字への関心も高くなったように感じる。

高：進んで自分から学習している。



【生活面】

低：周りの人の気持ちを考えながら行動や手助けを自主的にできるようになった。

中：継続して物事を投げ出さなくなった。

高：兄弟にも優しく、相手に対しての思いやりが感じられます。

高：諦めないでやりとげようとしている姿が成長したと感じます。



【体力・運動面】

低：朝、自分から起きてくるようになった。

中：運動量が増えた。できるようになるように何回も繰り返し練習していた。

高：3年から始めた野球では最後の大会まで仲間と力を合わせてやり遂げることができた。

野球から仲間の大切さや体力が高まった。

<保護者の皆様からのご意見・ご要望等>

●タブレットの使用が増えることに少し不安を感じる。(視力低下も含めて)

→タブレット使用に関わる危険性や健康被害について、学校としても十分に理解し注意しながら活用していきます。これまで情報モラルに関わる指導、姿勢や視力に関わる保健指導、学校での使用ルールの声掛け等を行っています。今後も継続して指導していきます。ご家庭におかれましても、メディア使用の約束やマナーをお子さんと一緒に確認し合い、日頃からの声掛けや見守りをお願いいたします。

●授業参観は、金曜日にできないか。遠足などもなるべく週末にできないか。

→年間行事を計画する際、可能な限り授業参観等は金曜日になるようにしています。来年度もそのように計画していきます。しかし、市主催の行事との関係や、学校運営協議会との合同開催の関係で別の曜日になることがあります。また、遠足やマラソン大会等、天候に左右される行事は、予備日を立てながらの計画となりますので、金曜日にできないことがあります。その際は、ご理解いただければと思います。

○こどもの話から、友達や担任だけでなくいろんな先生方との関わりが子どもたちの心を豊かにしてくれていると感じています。温かな眼差しや言葉掛けなど、いつもありがとうございます。

○たくさんの人や自然などに触れ合い、いろいろな気持ちや体験をして豊かな心をこれからも育ててほしいと思います。

→温かいご意見ありがとうございます。これからも、全職員で全校児童と関わり、子どもたちの心身の健やかな成長を支援していきます。また、総合的な学習の時間やキャリア教育、クラブ活動等の取組を通し、様々な方との触れ合いや、見て触れて心を動かすような体験活動を積極的に取り入れていきます。

今後も、楽しく充実した学校生活を子どもたちが送れるよう、保護者の皆様、地域の皆様と協力していきたいと考えております。今後とも、中能生小学校をどうぞよろしくご願いたします。